

これからの10年

わたしたちが行う四つの支援

さいたま市産業創造財団

夢をカタチにする
ビジネスサポート拠点
「つなぐ」をキーワードに
世界に羽ばたく
さいたまモデルが始まる！



さいたま市・さいたま市産業創造財団、ドイツ産業クラスターによるビジネス協力に関する覚書 調印式の模様

医療機器分野への進出支援

「さいたま医療ものづくり都市構想」は、研究開発型ものづくり企業の医療機器関連分野への新規参入・事業拡大を支援するための構想です。医療機器関連分野をさいたま市経済の新たな成長エンジンとして、臨床現場に技術面から貢献することを目指します。さいたま市の産業特性と臨床現場のニーズを踏まえた事業化支援や、広域連携を重視していきます。

3つの重点分野

- ①さいたま市の特性を代表するレーザー・フォトリソ技術応用医療分野
- ②さいたま市に集積する超精密加工技術、高度部材技術等を活かした低侵襲・低リスク技術分野
- ③少子高齢社会の健康・長寿を支える周産期・小児医療分野、予防医療分野



▲さいたま医療ものづくりフォーラム 2014

連携型海外展開の支援

さいたま市産業創造財団では、連携を軸に国際展開を支援しています。2011年にジェットロのR I T事業（地域間交流事業）に採択され、さいたまの企業とドイツの企業の技術交流を推進しています。単に「売ります、買います」の関係構築にとどまらず、お互いの持っている技術を組み合わせることでさらに高付加価値な製品を一緒に開発し、ユーザーに提供するという「連携型海外展開」が軸となっています。さらに、さいたまの企業一社では対応できない複雑な課題に複数のさいたま企業が共同でチャレンジする共同提案型の海外展開の事例も出てきています。さらには海外の大学との産学連携事例や海外のベンチャー企業との連携など有機的な連携モデルの創出が実現しています。今後は他の支援機関や金融機関、大学等との連携を一層強化して、海外展開支援を一層加速させていきます。



▲独展示会への共同出展

ビジネスマッチング支援

さいたまものづくりプラットフォームでビジネスマッチング機会をつくります。さいたまものづくりプラットフォームは、さいたまを中心とするものづくり中小企業とさいたま市産業創造財団・公設試験研究機関が連携して、企業の試作開発から製品化までを支援いたします。また、ポータルサイトで国内外への情報発信（日本語版・英語版）を行うことにより、ものづくり企業の販路開拓・受注拡大を目指します。

さらに、企業の皆様が大学や研究機関との連携により技術力の向上やユーザーへの提案力の向上を図るためのセミナー「シリーズものづくり再考」の開催を定期的に行います。



▲ノーベル物理学賞を受賞された湯川秀樹、朝永振一郎の両博士が研究に勤しんだ理化学研究所 板橋分所見学会

さいたまものづくり

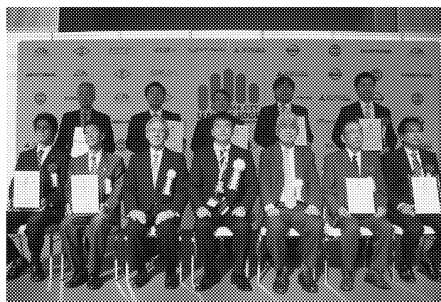
検索

さいたま市テクニカルブランド認証企業支援

さいたま市テクニカルブランド企業認証事業は、獨創性・革新性に優れた技術を持つ研究開発型企業をさいたま市が認証する制度です。認証企業には競争力向上のための支援が実施されるほか、さいたま市が積極的な広報・情報発信を行う全国でも珍しい企業支援事業です。

認証企業の支援の中心となるのはさいたま市産業創造財団。①技術開発・商品化、②販路拡大、③人材育成・人材確保を支援テーマの三本柱とし、技術開発・新事業展開に対して市場調査から研究開発までを支援する「新事業活動支援」、優れた技術力を売上に繋げる営業力強化をサポートする「ソリューション営業力強化プログラム」、若手中核人材を対象とする高度技術経営の短期集中講座「ものづくりエリート養成塾」など、財団が持つノウハウ、ネットワークを駆使して行われる高度な支援は認証企業から好評を得ています。

今後は、認証企業の優れた技術力を活かしてグローバルな活躍やニッチトップ企業への成長を促すため、新たなイノベーション創出とグローバル展開の拡大に必要な支援を強化します。



▲2013年度 認証式